



お正月は穏やかな日々にも恵まれ、心身共にゆったりと過ごすことが出来たと思います。いよいよ2月になりますが如月や衣更着とも表記される程に厳しい寒さが続きます。もう、新年度4月が目前です、今年は全組織の改選や、朝倉市版CCRCや20周年事業にも具体的に取り組まなければなりません。懸案の事業も山積し解決のために全力を尽くすことが求められています。住民の皆様のご支援、ご協力を重ねてお願い致します。余談ですが過日秋月城跡を訪ねた時、もう梅の花数輪が咲いていました。寒風の中、情緒ある風情に見とれ、生きとし生ける物の生命力の強さに心打たれました。これから季節の変わり目で体調を崩しがちです、十分お気をつけてお過ごし下さい。

2016年 申 新年会



平成28年1月8日(金) 12:00~14:00 2F多目的ホール
 新年の慶事を祝う西日本ビル(株)主催の「新年会」が催され多くの住民の方が参加致しました。始めに鶴田コミ協会長、丸野西ビル社長の挨拶があり、福元区会長の音頭で皆さんの健康と、幸せを祈念して乾杯し新春を祝い、親睦を深めることができ素晴らしい宴となりました。



マイナンバー制度説明会 開催

1月16日(土) 10:00~11:40 文化教室 ②
 朝倉市職員による出前講座としてマイナンバー制度の説明会が開かれました。住民の皆さんの制度に対する関心が高く、70名を超す参加で会場は超満員となりました。スライドを活用した市職員の懇切な説明で概要については良く理解できたと思います。しかし、情報漏れや悪用の危険性、プライバシーの十分な保障の問題など、危惧する点も何点か出されました。今後、国がどういう対応するのか注目して行きたいと思います。
 なお、この「マイナンバー制度」説明会は区会と朝倉市総合政策課で協議し実施されました。



立錐の余地もない開場

近くの偉人 原 采蘋(さいひん) 女流漢詩人

原 采蘋は寛政10年(1798年)秋月藩の儒学者原古処と母ゆきの娘として生まれました。幼少より父とともに各地を訪れ交流しました。父亡きあと、遺稿を出版する資金集めのため、九州・大坂・京都・江戸房総半島までも足を伸ばしました。当時は制度上と安全上、女性の単身での移動は困難なため男装帯刀しての行動でした。安政6年(1859年)長州藩の萩を訪れて病を得て客死、62才でした。墓地はネットで検索すると「光善寺」と表示されますが、明治24年「三千坊」と合併し廃寺となっています。(萩市観光振興課、神崎紘充様に調べて頂きました)
 古処家の墓地は秋月「西念寺」にあります。采蘋が建て、表は頼山陽、左面は廣瀬淡窓の詩が刻まれています。秋月藩より立派すぎるので改造せよとの要請がありましたが、「子が親のために尽くすのがなぜ悪い」と反発して聞き入れませんでした。

どんど焼き
 1月10日(日) 9時~10:30 コミュニティ広場
 どんど焼きは地方によっては左義長・法顕行・歳徳焼きなどと様々ですが本来は小正月(15日)に注連飾り、書初めなど持ち寄り焼く火祭りの神事です。竹の破裂音で禍を除き、お神酒やぜんざいを頂き今年の無病息災を祈ります。今年も多くの皆さんに参加して頂くため、日曜日に行いました



歌声喫茶 訪問

「歌声喫茶」は1955年(昭和30年)ごろ流行して1970年代には衰退してしまいましたが、美奈宜の杜の歌声喫茶は今、流行っています。歌うことが大好きな人達が集まって親睦を深めています。お訪ねした時は、昔懐かしい唱歌、歌謡曲など若かりし頃流行った曲でつい、口ずさみたくなる曲が歌われました。開店日は第1・3土曜日の10時からですが変更になることがありますので、西ビルのカレンダーで確認してお出で下さい。なお、大型モニターは5丁目の壇憲昭さんの寄贈されたものです。



今月の言葉 **イスラムの教え**
中傷は武器より悪い。武器は近くで人を傷つける
しかし、中傷は遠くから人を傷つける。



呼酒

酒唯人一口	酒はただ 人と一口
戸銭不須多	戸銭 多くもちいず
詩思有時渴	詩思いて時に渴くことあらば
呼杯醉裏哦	杯を呼びて酔裏に口ずさむ



あいのりタクシー利用状況 12月

比較表	延べ利用者数	1日平均数	実利用者数
本年	387人	15.5人	96人
昨年	336人	13.4人	99人
増減	51人増	2.1人増	3人減

◎当月の実運行日数25日の実利用者数「96人」の利用頻度は以下の通りです。

★1~4回	77人	★5~9回	7人
★10~19回	9人	★20回以上	3人